

DECI-MATE™ G MICRO DECIMATOR PEDAL

取扱説明書

DECI-MATE G Mペダルは、最新世代のノイズ・リダクション・テクノロジーです。DECI-MATE Gには3.5MM TRSループ（インターフェイスケーブル付属）が装備されており、ノイズの多いペダルをループに挿入したり、図のようにギターアンプ直系のエフェクトループとのインターフェイスが可能です。DECI-MATE Gは、Decimator Xテクノロジーと呼ばれる新しいプロセッシング・テクノロジーを搭載しています。Decimator Xテクノロジーは、アダプティブ・トラッキングによりダウン・エクスパンダーをコントロールし、ロング・サステインで最もスムーズなリリース・レスポンスを提供します。

特徴

- 専用の3.5mm TRS Yケーブル付属
- トゥルーバイパスデザイン
- 新しいDECIMATOR Xテクノロジーによりノートに連動したスムーズなリリースを実現
- アダプティブリリース機能によりスタッカート及びロングノートを同時にトラッキング可能
- 90dBを超える効果的なノイズ低減
- アダプティブリリースとダウンワードエクスパンション機能による優れたノイズ除去を実現
- アナログ回路によりデジタルエイリアシングの発生を防止

◆注釈

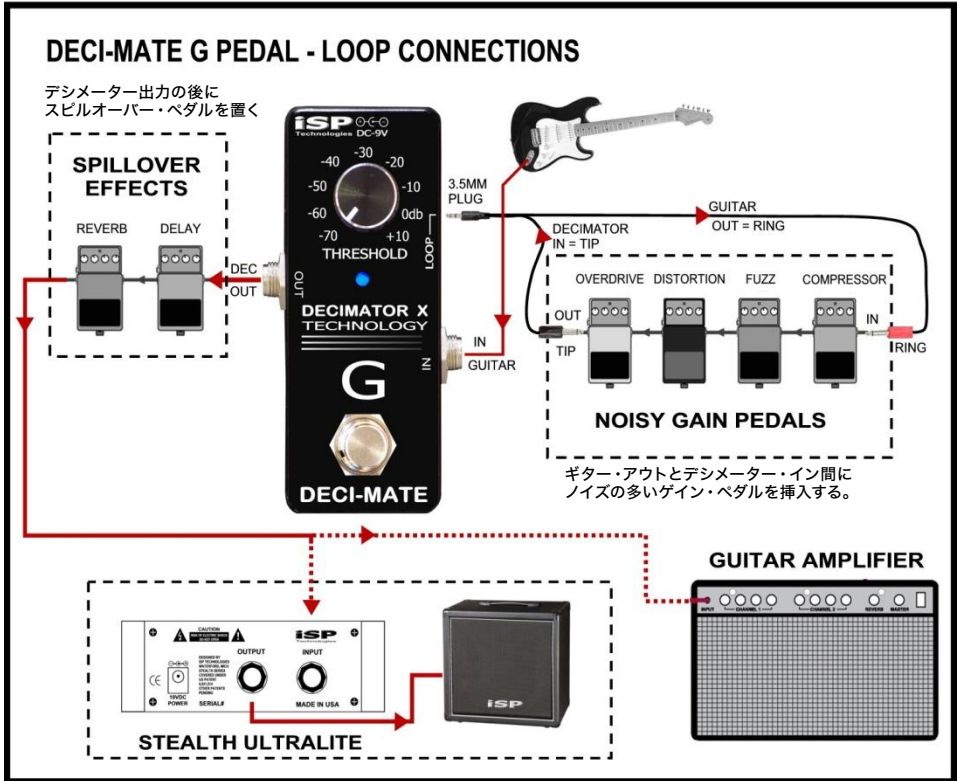
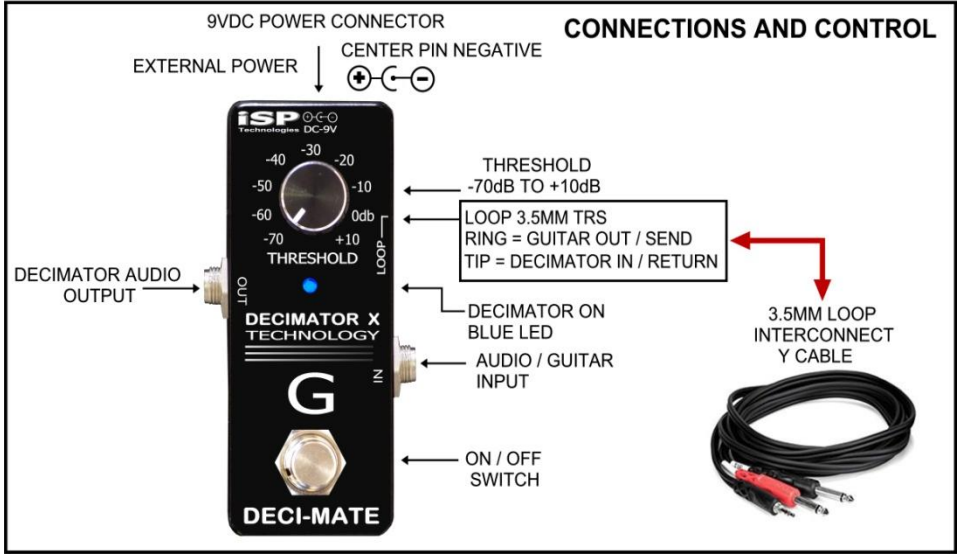
3.5MMループは、コネクタが挿入されていない場合、内部でノーマライズ接続されるため、信号は内部で通過します。DECI-MATEのリリース・レスポンスは完全適応型であるため、リリース・タイムを調整する必要はありません。アダプティブ・リリース・レスポンスは、オーディオ信号のエンベロープを追跡し、実際の入力信号のエンベロープのリリースに合わせてリリースを適応させ、トランスペアレントな動作を実現します。DECIMATE Gの主な利点は、ノイズ・リダクション制御回路がダイレクト・ギター出力信号をトラッキングし、ダイレクト・ギター信号に対して適応制御信号を生成することです。この適応制御信号は、ノイズを発生させるゲイン回路の後にシグナル・パスに挿入できるノイズ・リダクション・ブロックの制御に使用されます。これにより、クリーンから極端なハイゲインに切り替えても、デシメーターのスレッシュホールドを調整する必要がありません。

DECI-MATE Gは、センターピンがマイナス、スリーブがプラスの極性で、外部DC9V電源が必要です。逆極性の電源を接続しないでください。破損の原因となります。

仕様

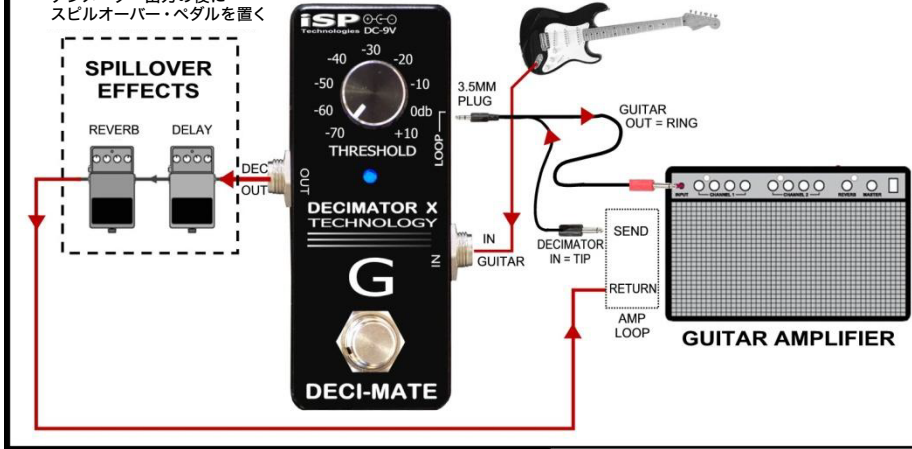
Input Impedance : 500k ohms
Maximum Input Level : +10 dBu
Maximum Noise Reduction : Greater than 90db
Release Response : Adaptive over 1000 to 1 ratio
Chassis Size : 94 x 38 x 33 mm
Power Input : 9VDC 40mA

Connections and Control



DECI-MATE G PEDAL - AMPLIFIER LOOP CONNECTIONS

デシメーター出力の後に
スプिलオーバー・ペダルを置く



ループ入出力を使用しない場合



ISP
Technologies

正規輸入代理店

Quanta Intl.

サポートはこちら

<https://quanta-intl.jp/support/>



WARRANTY POLICY

この度はiSP Technology製品をお買い上げいただきまして
まことにありがとうございました。

本品は厳密な製品検査に合格したものです。

御使用中に故障した場合は下記保証規定に従い修理・調整致します。

- 1 - 本保証書の有効期限はお買い上げ日より1年間です。
 - 2 - 本保証書は日本国内のみ有効です。
 - 3 - 保証期間内でも次の場合の修理は有償となります。
 - a. 消耗品（電池、真空管、パーツ等）の劣化による交換。
 - b. 保証期間が満了しているパーツが原因による故障。
 - c. お取扱い方法が不適当なために生じた故障。
 - d. お買い上げ後の運搬、落下や加重等による損傷、故障。
 - e. 天災（火災、浸水、地震、落雷等）による故障・破損。
 - f. 発電機の使用による故障。
 - g. 故障・破損の原因が本製品以外の機器にある。
 - h. メンテナンス不足による故障。
 - i. 指定外の者による改造、調整、部品交換などがされている。
 - j. 指定外の者による修理、調整、部品交換などにより生じた故障。
 - k. 保証書の字句が書き換えられている。
 - l. 保証期間内においても、保証書のご提示が無い。
 - m. 取扱説明書における禁止/注意事項を行ったために起きた破損
 - 4 - 修理中の代替品や商品の貸出し等は、いかなる場合におきましても一切行っておりません。
 - 5 - 保証書に購買日付、購買店舗等の記入が無い場合は無効となります。記入できない時はお買い上げ年月日・店名が証明できる領収書等と一緒に保管して下さい。
 - 6 - 保証書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管して下さい。
-